

**基本構想（検討原案）に対する意見等及びその修正案等一覧**  
（第4回審議会）

整理番号	素案掲載箇所	審議会委員からの意見等	意見等に対する審議会での事務局（主管課）答弁	事務局（主管課）修正案等
1	27, 29, 34 ページ 行目	「田園風景」と「田園景観」という言葉が使われているが、その使い分けは、意味があつての使い分けか。	（保留）	「田園景観」に統一しました。

**前期基本計画（検討原案）に対する意見等及びその修正案等一覧**  
（第5回から第7回審議会）

整理番号	素案掲載箇所	審議会委員からの意見等	意見等に対する審議会での事務局（主管課）答弁	事務局（主管課）修正案等
1	全体 ページ 行目	主な取組のそれぞれの内容の最後の文字が、「推進、促進、支援、充実、検討、強化」表現方法をもう少し考えていただきたい。	検討します。	修正しました。
2	全体 ページ 行目	成果指数について、数値が入っていないものがあるので、できれば数値を入れてほしい。	できるだけ数値を入れます。	数値が入られるものについては、記入しました。
3	全体 ページ 行目	細かい文章的なものについて、再度検討をお願いします。	整理します。	修正しました。
4	全体 ページ 行目	文章のつながりや不自然な箇所が見られたり、漢字表記、仮名表記が混在している部分がありますので、もう一度精査してください。	整理します。	修正しました。
5	全体 ページ 行目	全体的に協働の指針について、具体的な記述のものと、そうでないものと、アンバランスな感じがする。作成するにあたり何か基準は設けているのか。また、見直す予定はあるのか。	整理します。	修正しました。
6	57 ページ 下8 行目	施策の内容（1）の中で、「地域、家庭、学校、企業などと連携」と使い、主な取組の中では、「学校、家庭、地域等関係機関との連携」と、順番が違うので、統一した方が良い。	統一します。	統一しました。

整理番号	素案掲載箇所	審議会委員からの意見等	意見等に対する審議会での事務局（主管課）答弁	事務局（主管課）修正案等
7	59 ページ	施策の課題の中で、「男性にとっても暮らしやすい社会」という表現が違和感がある。	「男性にとっても暮らしやすい」という表現だけを取りますと分かりにくいため、訂正します。	施策の課題を見直しました。
	17 行目			
8	68 ページ	施策の現状の文章が、現状ではなく、課題的な内容に感じた。	現状と課題を整理します。	現状と課題を整理しました。
	2 行目			
9	71 ページ	施策の現状の中で「町並み」、「施策の課題」の中で「街並み」が使われていて、統一性に疑問がある。	使い分けがされていない場合は、いずれかに統一します。	「町並み」に統一しました。
	2 行目			
10	76 ページ	協働の指針の内容が、他と比較するとここだけ具体的な（家庭で廃油を流さないとか）内容が記載されていて、違和感があり、明記する必要があるのか疑問に思う。	調整します。	全体の調子を整えました。
	下4 行目			
11	86 ページ	施策の現状の内容が、現状の中に課題が混在しているように思います。	現状と課題を整理します。	現状と課題を整理しました。
	2 行目			
12	86 ページ	地域福祉・地域のボランティアの充実の中で、自助、共助、公助だけではなく、近所を入れてほしい。自助、近所、共助、公助と。	（保留）	ご指摘の趣旨は、十分に理解いたしますが、近所は共助に含まれるものと考えています。また、近所と他の3つはカテゴリーが異なるので違和感が生じてしまうため原案どおりといたします。
	行目			
13	103 ページ	施策の内容（1）の主な取り組みが、英語教育指導の推進、これ1点だけでは、不十分だと思います。	「英語教育事業の推進」以外の事業もあるため、項目の追加などの検討をします。	広い表現に改めました。
	2 行目			
14	108 ページ	成果指標の、民間事業所との連携事業数が現状値ゼロとなっていますが、違和感を感じます。	平成24年度からの制度のため、現状値（平成22年度）は、「0ゼロ」と記載しましたが、「ーハイフン」のほうが、良いのか検討します。	「ーハイフン」に改めました。
	10 行目			
15	135 ページ	成果指標で、浸水被害の減少の平成22年度（現状値）がハイフンになっていますが、なぜか。	ハザードマップを確認し、数値を入れます。	成果指標を改めました。
	11 行目			
16	137 ページ	主な取組の中の、自主防災組織の育成支援に、強化を入れてほしい。	強化に関して追記する。 ※「自主防災組織の育成支援と強化」	「自主防災組織の育成支援と強化」を加筆しました。
	12 行目			

整理番号	素案掲載箇所	審議会委員からの意見等	意見等に対する審議会での事務局（主管課）答弁	事務局（主管課）修正案等
17	149 ページ	成果指標の中で、商工会加盟商店数が、現状値から平成34年度までに、増えるという目標値になっていますが、大型店の出店などにより、商店数は減少しており、現状維持も難しいと思います。	商工会が合併し、会員向け経営指導などの向上が図られ、新規会員の獲得につながると考えているため。	毎年、商工会加盟店数は減少傾向にあるが、商工会の合併効果を勘案し、成果指標値を現状維持とする。
	14 行目			
18	154 ページ	成果指標の就業者数が、平成22年度～34年度にかけて約6,000人ほど減少している理由は。	人口減を見込んだの数値。	労働力人口はH17国勢調査からH22国勢調査において、1,934人減少となっており、今後も就業者数は減少傾向と推測するが、企業誘致等の推進から、減少率を年0.5%として指標値とする。
	16 行目			
19	156 ページ	成果指標の、消費生活講座受講者数で、平成22年度30人とは、何回の開催に対して30人なのか。受講者数を増加させるのが目標であれば、開催数も載せたほうが良いと思います。	(保留)	備考欄に、開催回数を加筆しました。
	8 行目			
20	159 161 ページ	106、108ページ、両ページの協働の指針で、「市の行財政への関心を持ちます。」それぞれにあります。良いのか。	整理します。	内容に合わせて変更しました。
	行目			
21	104 ページ	子供たちへの防災教育ということ、どこかに追加してください。	54ページ、「防災教育の充実」に掲載しています。	※掲載済
	9 行目			